

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			基礎点検
事務事業名	浄化ステーション運営管理			シート番号	B 法定義務等事業 10-39
担当部署名	環境	局	環境事業	部	浄化ステーション 課 評価責任者(課長名) 神澤

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	循環型社会推進と自然環境の保全・再生	無
	2	事業開始年度	平成 16 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	本市は、本格的なし尿処理事業を昭和24年より開始したが、下水道普及率の向上により、昭和50年を境に処理量が年々減少傾向に転じている。また、平成16年に下水処理施設と連携して効率的で環境に配慮した処理施設への更新を図った。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input checked="" type="checkbox"/> 出先機関 (クリーンセンター浄化ステーション) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()		
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	市民及び市内事業者より排出されるし尿等		
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	し尿・浄化槽汚泥等を安定的かつ適正に処理することで、生活環境を保全するとともに公衆衛生を向上させる。		
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	し尿・浄化槽汚泥等を受け入れ、し渣や沈砂など下水処理に適しない異物を除去した後、泉北下水処理場へ送るため、施設を安全かつ安定的に維持管理する。		
	10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 施設運転・維持・管理者		

Ⅲ. 投入量

項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	134,043	130,160	173,680	154,258	
11 主な事業費内訳	委託料	千円	83,672	77,854	86,391	84,231
	施設修繕料	千円	18,144	19,851	30,240	35,470
	整備工事費	千円			24,840	
		千円				
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円			18,600	
	その他()	千円				
一般財源	千円	134,043	130,160	155,080	154,258	
12 人件費 (b)	千円	41,000	36,400	31,600	31,500	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	175,043	166,560	205,280	185,758	